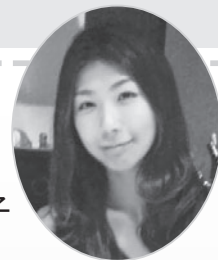


懇親会の効用

会員 内村 涼子



汗をかく(冷や汗含む)

弁護士登録をしてから早9か月が過ぎようとしている(現在9月中旬)。

一般民事, 家事, 刑事と希望通り様々な事件を扱っており, 同期の中でもとても恵まれた環境にしていると感じている。

ところで, 私の事務所には弁護士が現在8名所属しているのだが, 事務局が一人もいないため, 電話対応はもちろんのこと, 郵便局や銀行全て自分たちで行くことになっている。おのずと普通の事務所の弁護士よりも外出の機会が増えるので, 冬は寒さと闘い, 夏は暑さと闘わなければならない。

今年の夏は異常に暑かったため, 外に出るたび, たくさん汗をかいた。

訴状を提出しに行ったときのこと。

事務所から15分ほど歩いて汗だくになりながら地裁に着き, 受付で番号札を取って待っていると, だんだん汗が引いて, ようやく落ち着いた頃, 自分の番になった。

ちょっと怖そうな書記官さんは, 訴状を勢よくめくりながら, チラリと私を横目で見て「別紙ついてないんだけど?」。

…。確かに3部コピーして, 訴状と一緒にホッチキスで止めたはず。でもなぜか正本のほうにだけついていない。その時点でいやーな汗が背中を流れる。

「下でコピーしてくる?」との言葉に救われ, 地下のコンビニまで走ってコピーして戻ると, 再び汗だくに。

前日飲んだ(飲みすぎた)ビールを恨みつつ, これだけ汗をかいたらビールは美味しいだろうなあ, と考えながら, 事務所へ戻った。

仕事は18時まで?!

今年から始まった東弁の新人クラス別研修を含む研修や, 会派の勉強会・懇親イベントに事務所の勉強会などなど, その多くは18時開始である。そしてそのあとには(ほぼ確実に)懇親会が待っている。

なるべくいろいろなところへ顔を出し, 顔を覚えてもらうのも新人の仕事のうちと思っているので, 今までのところ, なんとか仕事を終わらせて(終わったことにして?) 駆けつけている。

たとえば, 今年は「暑気払い」と名の付く懇親会だけで, 8件も参加した。それが連日だったり, 出張と重なったりすると, 体力的にもきついこともあった。

ただ, 研修はもちろんのこと, その後の懇親会も, 本当に勉強になることが多い。弁護士が集まって飲むと, どうしても仕事の話になり, 経験交流の場になる, ということをこの数か月で学んだ。

先輩方の話を聴いているだけでも大変勉強になり, 自分の仕事への参考になるし, 自分の悩みや失敗談を話すと, わかるわかる, 1年目はみんなそうだったよ, というようなリアクションが返ってきた上で, 適切なアドバイスを頂けることも多く, 助けになる。

そのようにして顔を覚えてもらい, その中でお仕事を一緒にさせてもらえる機会にも恵まれるなど, 懇親会への出席が一石何鳥にもなっている気がする。

もともとお酒が好きで, そこそこ? 飲める身体でよかったと思う毎日である。

ただし, 暑い時期には前述のとおり, 翌日外出時に反省することになる。

が, これからは涼しくなるので, まあいっか。美味しくビールをいただき, 先輩方の話を聞くことにしよう。